

## ～100年後にも残る事業を目指して～ 吉田 裕史さん(愛南町)

株式会社ローカルスタンダード 代表取締役 1987年生まれ  
フェイスブック <https://www.facebook.com/mikanyayoshida>



### ☆経営概況☆

栽培品目：地鶏（媛っこ地鶏年間出荷 6,000羽・鶏舎面積 1,120㎡）

労働力：社員1名、パート3名

### ☆ここがポイント☆

#### ■株式会社ローカルスタンダードの設立

2010年に柑橘園地を売却した200万円を元手にして、ゼロから「媛っこ地鶏」を生産する養鶏事業を開始しました。2018年2月に法人化して、「株式会社ローカルスタンダード」を設立しました。餌は配合飼料を減らして、周りの稲作農家から調達した飼料用米を使ったり、地元の豆腐屋からオカラをもらったりして、地元で根ざした農業経営を心がけています。

#### ■SNSによる小売販売

媛っこ地鶏は、売上げの8割以上がSNSを通じた販売であり、SNS上での顧客からの受注（注文板）や、定期便により安定した収益の確保を実現しています。

なお、SNSを通じた交流で消費者同士のコミュニティの形成や顧客の拡大に成功しました。

#### ■食鳥処理場の自社運営

利益率のアップを目指し、食鳥処理場の自社運営に取り組んでいます。また、それに伴う投資コスト回収のためにも、さらなる生産拡大が必須になり、市場規模の大きい若鶏市場への出荷に今後取り組む予定です。

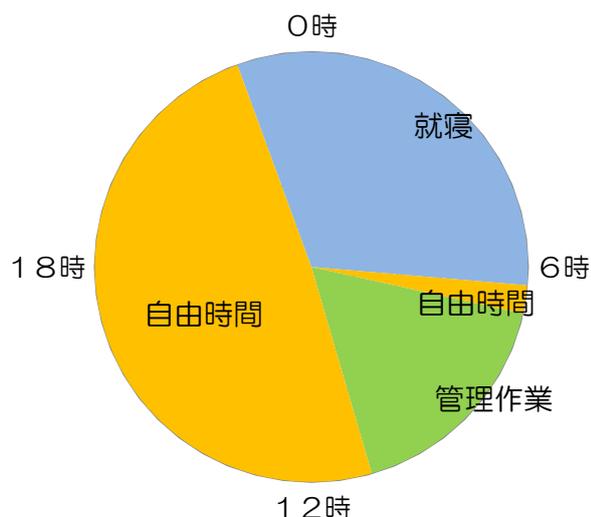


鶏舎内での餌やりの様子



飼料搬入時の様子

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

年に3回程度山籠もりをして、愛南町の豊かな自然に触れてリフレッシュしています。

この他にも、地域の行事やイベントには積極的に参加し、近隣住民との交流に努めています。また、地域の活性化を目指して、地域おこし協力隊とともに「ゲストハウス」という民宿の設立に取り組みました。

【一週間のライフスタイル】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	←生産管理→	←収穫・出荷→	←生産管理→	←収穫・出荷→	←生産管理→	←休日→
【普通期】	←生産管理→	←収穫・出荷→	←生産管理→	←収穫・出荷→	←生産管理→	←休日→



山籠もり時の風景



ゲストハウスの玄関

☆これからの夢や目指すもの☆

100年後も残るような経営を目指し、様々なチャレンジを積み重ね、持続可能な事業の展開や仕組みを作っていきたいと思っております。

☆メッセージ☆

農業をするには、大きく分けて生産技術力と経営管理能力が求められます。特に、個人で経営を開始するとなれば、その両方の能力を早急に養う必要があります。そのため、農作業が好きで農業を始めたい！という場合は、農業法人に就職するという方法がおすすめです。そこで生産技術力や及び経営管理能力に関する知識を身に着けた上で、独立するというのも一つの手段です！